

西日本インカレ（合同研究会）2015 専用企画シート

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

大学・学部・所属ゼミナール名（フリガナ）		
フリガナ) キンキダイガク	フリガナ) ケイザイガクブ	フリガナ) ムラカミゼミ
近畿大学	経済学部	村上ゼミ

※申込書に記入したチーム名から変更する場合は、新旧両方の名称を記入してください。

※企画シート提出後のチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

チーム名（フリガナ）	代表者名（フリガナ）	チーム人数（代表者含む）
フリガナ) ヨンダイメキンダイワシ	フリガナ) ツツイ タカト	7人
4代目近代イワシ (旧チーム名 Bチーム)	筒井 蒼斗	

研究テーマ（発表タイトル）

東大阪モノづくり観光～Renovation～

※必ず<企画シート作成上の注意>を確認してから、ご記入をお願いいたします。

1. 研究概要（目的・狙いなど）

モノづくり観光を通じて、モノづくりの町である東大阪市を活性化するとともに、薄れつつある伝統の職人技術を若い世代に知らせ、継承する。

2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

機械化が進む現状で、モノづくり職人の減少してきていて、昔からあった工場がどんどんと廃業し始め、空き工場が増えてきている。

3. 研究テーマの課題

後継者をつくる為に、若い世代に東大阪市のモノづくりについて知らせていく必要がある。
増えていく空き工場の活用方法も考える必要がある。

4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

お土産・記念品など若い世代にも目を引く商品を企画、さらには空き工場に“モノづくりタウン”を形成する。

5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

吉持製作所社長へのヒアリング
東大阪市役所へのヒアリング
大阪モノづくり観光推進協会との話し合い

6. 結果や今後の取り組み

円安傾向であること、東大阪市にてラグビーワールドカップ開催されることから、外国人の受け入れ態勢の構築していく。
新たなお土産づくりにより色々な人にモノづくりに興味を持ってもらい、実際に東大阪市に来て、生でモノづくりを知ってもらう。

7. 参考文献

東大阪市役所HP (2015/10/20)

<http://www.city.higashiosaka.lg.jp/>

平成 24 年経済センサス-活動調査 (2015/10/25)

<http://www.stat.go.jp/data/e-census/2012/kakuho/gaiyo.htm>

一般社団法人大阪モノづくり観光推進協会 HP『大阪モノづくり観光ナビ』(2015/11/1)

<http://osaka-monodukuri.com/>

吉持製作所HP (2015/11/5)

<http://yosimoti.com/>

西日本インカレ事務局への連絡事項

<企画シート作成上の注意>

※本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1 チーム・1 点提出してください。

※本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1~7 以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。

※本企画シートは、西日本インカレ事務局への連絡事項と企画シート作成上の注意を含め、3 ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4 サイズでプリントし、3 ページ目までを渡します。

※大会参加申込み時点から、「参加メンバー」の変更があった場合、上記「西日本インカレ事務局への連絡事項」に記入してください。なお、本企画シート提出後のチーム名変更は「不可」とさせていただきます。

※企画内容は、未発表の（過去に他誌・HP などに発表されていない）ものに限ります。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。

※商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、著作権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。

※書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。

※電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。

※その他、注意点については「企画シート・パワーポイントの作成および提出について」をご参照ください。